

【日本医科大学付属病院 がん化学療法レジメン】

《無断転載禁止》

レジメン番号： NSC-130

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐リスク	根拠
非小細胞肺がん	CBDCA/PEM + Bv	21日間	4~6コース	<input checked="" type="checkbox"/> 進行/再発 <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 放射線併用化学療法 <input type="checkbox"/> その他	高/中	J Clin Oncol 27: 3284-89, 2009 J Clin Oncol 31: 4349-57, 2013

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	Day																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
①	デキサート 生理食塩液	13.2mg 50mL	点滴静注	30分	↓																				
②	アロキシ 生理食塩液	0.75mg 50mL	点滴静注	30分	↓																				
③	アリムタ 生理食塩液	500mg/m ² 100mL	点滴静注	10分	↓																				
④	カルボプラチン 5%ブドウ糖液	AUC 6 250mL	点滴静注	60分	↓																				
⑤	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓																				
⑥	アバスチン 生理食塩液	15mg/kg 100mL	点滴静注	初回 90分 2回目 60分 3回目~ 30分	↓																				
⑦	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓																				

<注意事項/備考>

- ✓ PEMの副作用軽減目的のために、葉酸とビタミンB12を併用
 葉酸：初回投与7日以上前から1日1回0.5mgを連日経口投与（PEM中止/終了の場合は、最終投与から22日目まで継続）
 PEM：葉酸：ビタミンB12：初回投与少なくとも7日前に、1回1mgを筋肉内投与（投与期間中、投与中止後22日目まで9週ごとに1回投与）
- ✓ CBDCA：投与回数を重ねると、ショック、アナフィラキシー様症状の発現頻度が高くなる傾向（8コース前後）
- ✓ Bv：出血、創傷治癒遅延あり、原則として術後4週間は投与せず / 血圧上昇（高血圧）に注意（自宅での定期的な測定・記録を）
- ✓ Bv：初回90分、2回目60分、3回目以降30分かけて投与